

ESGとSDGsが世界金融を変える？

なぜ今、環境問題が

●最近よく目にするけれど

新聞等でよく目にするようになった「ESG」と「SDGs」。地球温暖化問題だと思っていたら、最近では金融や経営、投資の話題や記事も多くなり、いったい何が起きているのでしょうか？



<最近の日経新聞記事では>

- 2020 金融新潮流：ESG 対応待ったなし
- 野村 ESG 事業拡大：米社買収発表
- ESG 投資と SDGs 指針：高まる企業の投資役割
- 中小企業も SDGs 経営を：九州経産局導入支援

●金融庁の金融行政指針にも！

昨年、老後資金 2,000 万円問題で世間を騒がせた金融庁ですが、令和初となった「金融行政指針」で SDGs の取り組みも明言。その前年には「金融行政と SDGs」と題したレポートで積極的に取り組む方針を公表しています。

●投資家指針にも「ESG」明記！

昨年 12 月、金融庁は機関投資家の行動指針（スチュワードシップ・コード）を 2020 年春に改定し、ESG 重視を打ち出すことを発表しました。

<スチュワードシップ・コードとは>

保険会社や信託銀行、年金基金、資産運用会社などの機関投資家が守るべき行動規範。英国はリーマン・ショックの反省として機関投資家への監視が不十分だったとの指摘から 2010 年に制定。日本は 14 年に策定された。

●そもそも「ESG」「SDGs」って？

根拠が同じであるものの、視点が異なるため、その違いを知っておく必要があります。

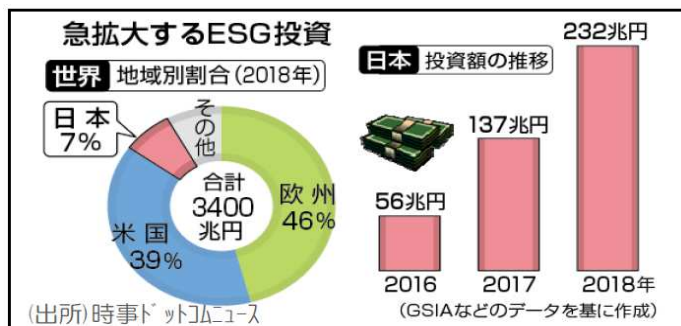
ESG	SDGs
Environment(環境)、Social(社会)、Governance(企業統治)の頭文字。環境への配慮、働き方改善、公明正大な内部統制など、今後企業で重視される要素のこと。	Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略。2015年国連サミットで採択された提言で環境・社会問題の緩和を謳う17のゴールと169のターゲットで構成。
この3要素で企業を評価し、優れた企業に投資するのが「ESG投資」	国連加盟国193カ国が2030年までに目標達成するものとしている。



ESG が金融・企業を救う

●世界の運用資産の 3 分の 1

ESG 投資は欧米を中心に広く浸透し、投資残高も年々拡大。2018 年には約 3,400 兆円と 16 年から 34%増加し、世界の総投資額の 3 分の 1 超に成長。日本は全体の 7%に過ぎませんが、ここ 2 年の伸び率が 4 倍と急拡大。



●世界最大の公的年金基金が！

ESG 投資を大々的に採用したことで話題を呼んだのは、日本の公的年金の運用を行う「年金積立金管理運用独立行政法人」通称 GPIF。

<公的年金で ESG 投資>

世界最大規模の年金基金：GPIF は、2017 年に ESG を重視した株式インデックスを 3 本採用して運用を開始。運用額は当初 1.5 兆円だったが 18 年度末で 3.5 兆円に増加。

米最大の公的年金カルパス（カリフォルニア州職員退職年金）は全ての投資判断に ESG を採用。

●日本企業に何が起きた？

この 1 月、環境分野の情報開示や取り組みで企業を評価する国際 NGO の「環境格付け」の公表で番狂わせが。対象の全世界企業 8,400 社で最上位 A ランクに日本企業が昨年の倍近い 38 社入り、企業数で米国を抜き世界首位に。「日本企業に何が起きたのか」との声も。

<背景に ESG 投資拡大>

この格付けが重みを持つのは条件が厳しいだけでなく、世界の 525 の機関投資家が賛同していること。高評価を得られないと投資家から資金を集められなくなる。対象企業の時価総額は全世界総額の 5 割以上とか。

温暖化対策は巨額な資金が必要ですが、世界的低金利で行き場を失った投資マネーにとっては高リターンを得るチャンスとも。リターンを犠牲にするとされた ESG 投資は今や主流の投資手法になりつつあります。

出典：相続ドック

臨時休業のお知らせ

今年も例年と同じく確定申告繁忙による休日勤務の振替として、下記の通り休業させていただきます。何かとご不便をおかけ致しますが、宜しくお願い申し上げます。
休業日：令和 2 年 3 月 19 日(木) ※ 3 月 19 日(木)～ 22 日(日)まで休業となります。